

令和6年11月8日

市政記者クラブ 様

名古屋市教育委員会 高等学校教育課  
( 担当指導主事 久野 靖浩 TEL 972-3234 )

### 桜台高等学校ファッション文化科 スペシャルレクチャー開催について

みだしのことについて、フランス国家最高職人章に認定され、世界の最前線で活躍するヘッドピースデザイナーである日爪ノブキ氏による名古屋市立桜台高等学校ファッション文化科生徒向けの特別講義を、下記のように実施しますのでお知らせします。

#### 記

#### 1 概要

日 時 令和6年11月12日(火) 13:30 ~ 15:01

場 所 名古屋市立桜台高等学校 名古屋市南区霞町21番地

内 容 世界の最前線で活躍するデザイナー、日爪ノブキ氏の豊富な経験を直接学ぶことができる特別なワークショップです。ワークショップは、日爪氏自身によるファッションデザインの基本原則や彼のキャリア経験についての講義から始まり、その後、帽子やヘッドピースデザインの実技ワークショップを行うなど、生徒が基本的な技術や素材の扱い方を学ぶものです。本ワークショップは、講義形式に留まらず、生徒一人ひとりが自身の問いや課題に向き合い、それに対して日爪氏が個別に応える形で進行します。そして、生徒のアイデアをもとに作成した作品を展示し、日爪氏から直接フィードバックを受ける機会も設ける予定です。

桜台高等学校 ファッション文化科 スペシャルレクチャー  
『フランス国家最優秀職人章 日爪ノブキ氏から学ぶ  
帽子デザインの極意と未来を拓くデザイン』

日時 2024年 11月 12日(火)13:30~15:01  
場所 名古屋市立 桜台高等学校(名古屋市南区霞町 21 番地)  
受講者 名古屋市立 桜台高等学校 ファッション文化科2年生 28名

【 次 第 】

司会:ライオンズクラブ国際協会 7R1Z 2C  
(名古屋緑ライオンズクラブ) I.山本孝彦

1. 開式の言葉(司会)
2. 校長挨拶 名古屋市立 桜台高等学校 校長 内木泰志様
3. ライオンズクラブ挨拶 名古屋緑ライオンズクラブ 会長 L下田清美  
ライオンズクラブ国際協会 334-A地区 地区ガバナー L柴田高志
4. 目録贈呈 名古屋市立 桜台高等学校 校長 内木泰志様  
名古屋緑ライオンズクラブ 会長 L下田清美
5. スペシャルレクチャー MOF ヘッドピースデザイナー 日爪ノブキ様
6. 閉式の言葉(司会)

# 桜台高等学校 ファッション文化科 スペシャルレクチャー

## 『フランス国家最優秀職人章 日爪ノブキ氏から学ぶ 帽子デザインの極意と未来を拓くデザイン』

2024年11月12日(火)

時間	lap	行程	備考
10:00		イチカフェにて準備開始	
10:30		昼食用弁当納品 (イチカフェ)	
11:00		イチカフェ集合	
		*会長挨拶・当日の打ち合わせ・昼食等	
12:00		ガバナーイチカフェ到着	
13:00		桜台高校へ移動開始	
		桜台高校にて集合写真撮影	
13:30		桜台高校にてスペシャルレクチャー	

		【次第】	*司会：ライオンズクラブ国際協会 334-A地区 7R1Z ZC L山本孝彦
13:30	15秒	1. 開式の言葉 (司会) ※15秒	
13:00	1分30秒	2. 校長挨拶 ※1分	名古屋市立 桜台高等学校 校長 内木泰志様
13:02	1分	3. ライオンズクラブ挨拶 ※30秒	名古屋緑ライオンズクラブ 会長 L下田清美
13:03	1分30秒	※1分 ライオンズクラブ国際協会 334-A地区 地区ガバナー	L柴田高志
13:05	3分	4. 目録贈呈	名古屋市立 桜台高等学校 校長 内木泰志様 名古屋緑ライオンズクラブ 会長 L下田清美
13:08	83分 (1時間23分)	5. スペシャルレクチャー	MOFヘッドピースデザイナー 日爪ノブキ様
	15秒	6. 閉式の言葉 (司会)	
15:01		終了	

		イチカフェへ移動開始	
		イチカフェにて解散	



## MOF MUSEUM NAGOYA ファッション文化ワークショップ

### 1. プロジェクトの概要

一般社団法人 MOF MUSEUM NAGOYA は、MOF やその活動を通して日仏文化の交流と普及、教育を目的として活動しています。MOF（フランス国家最高職人章）とは、200 もの職種を対象とした日本でいう人間国宝に近い称号で、主に衣食住にまつわるフランス文化の正当な継承者が選ばれます。今回はファッションデザインに焦点を当て、未来を担う若い学生に対し、世界レベルの育成支援を目指します。名古屋市立桜台高等学校ファッション文化科の生徒の創造性を刺激し、世界のファッション界で活躍する可能性を個々が見出すことのできる機会を提供することで、それが巡り巡って地域貢献に繋がることを確信しております。

### 2. プロジェクトの目的

本ワークショップの目的は、名古屋市立桜台高等学校ファッション文化科の生徒たちに対し、ファッションデザインの魅力を体験してもらい、クリエイティブな能力を育成することです。具体的には、オートクチュールヘッドピースの日本人 MOF である日爪 ノブキ氏の豊富な経験と知識を活かし、帽子/ヘッドピースデザインの基礎から応用までを学び実践することで生徒たちの技術向上とアイデアの拡張、そして夢の実現化を促進します。

### 3. プログラムの内容

ワークショップの冒頭では、日爪 ノブキ氏によるファッションデザインの基本原則や、自身のキャリアについての講義を行います。

参加者は、帽子/ヘッドピースデザインの実技ワークショップに参加し、基本的な技術や素材の扱い方を学びます。

生徒たちは、自身のアイデアをもとにワークショップで製作した作品を展示し、日爪 ノブキ氏や他の参加者からフィードバックを受ける機会を得ます。

最後に、成果発表と懇親会を行い、参加者同士の交流を深めます。



#### 4. プロジェクトで見込まれる成果

本ワークショップを通じて、生徒たちのファッションデザインへのスキルが向上するばかりでなく、さらに広い視野を持つことで将来のファッション業界への進路選択に役立つことが期待されます。

それらにより地域コミュニティにおけるファッション文化への理解と関心の向上にも貢献します。

#### 5. 開催日時

開催日：2024年11月11(月)～15日(金)のいずれか1日

時間：未定

場所：名古屋市立桜台高等学校

#### 6. 参加者

対象：名古屋市立桜台高等学校ファッション文化科の 年生

#### 7. プロジェクトの持続化

MOF MUSEUM NAGOYA では今後も名古屋市内の様々な学校でこのようなプロジェクトを展開し、若い子ども達の夢をサポートしていく予定です。

#### 8. サポート

一般社団法人 MOF MUSEUM NAGOYA

貝印株式会社

ライオンズクラブ国際協会

#### 9. 連絡先

一般社団法人 MOF MUSEUM NAGOYA

愛知県名古屋市瑞穂区上山町2-26-8

tel:050-3693-7711

fax052-836-2525

info@mofmuseumjapan.jp

mofmuseumnagoya@gmail.c



## 10. 講師プロフィール

日爪 ノブキ

帽子・ヘッドピースデザイナー

文化服装学院を首席で卒業後、渡伊。イタリアのメーカーよりアンダーウェアのデザイナーとして自身のブランドを発表し、ミラノなどイタリア主要都市を中心にコレクションを発表する。帰国後、帽子／ヘッドピースデザインに可能性を拡げ、国内外の舞台や映画、ミュージシャンの帽子／ヘッドピースのデザイン製作を数多く手掛ける。同時に、自身のファッションブランド“NOBUKI HIZUME”を展開している。



また、2009年より拠点をパリに移し、数多くのグランメゾンのパリコレクション用の帽子を手掛けている。2019年、フランス 国家最優秀職人章 (Meilleur Ouvrier de France) に認定される。

引用：<http://nobukihizume.com/about-jp/>